



# 非常勤職員の雇い止めと処遇悪化

## 「そういう現象」と現状追認

【非常勤職員の処遇改善】  
全国税 9月11日の「非常勤職員の雇い止めと処遇悪化」が顕著だ。非常勤職員からは死活問題、人権問題との憤りの声が上がっている状況がどう考

えているのか。長官 非常勤職員の雇用は、制度が見直されれば別だが、「定員外職員の常勤化防止」との閣議決定の趣旨を踏まえ、制度や予算を総合的に勘案して適切にやってみよう。

全国税 7、8月にこれほどの雇用破壊が起きたことはなく、勤務時間減で月収も減り、処遇悪化も急速に進んでいる。

長官 今言われた事象にはそれぞれの事情があると思う。トータルとして事務運営に資する考えで対応している。

全国税 長官、あなたが非常勤職員のクビを切ったことについて、是非を問う。私に指示したこと

長官 非常勤職員のクビを安易に切るな、モノ扱いにするなど局署に発して欲しい。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。



全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

# 全国税 従前と寸分違わぬ回答繰り返す

## 適切な対応を意識している

### 顧問先斡旋問題

【正常な労使関係の確立】  
全国税 7月定期異動でも全国税組合員に対する

人事差別を続けているのは重大だ。「公平・透明・納得」が言われる時代で

あり、負の遺産である全国税差別を新長官の手で是正せよ。

長官 従来から申し上げているように当庁としては、特定の職員団体を敵視したり、正当な職員団

体への活動に支配・介入する等の考えはまったく持っており、また今後とも行う考えはない。

全国税 天下り問題に厳しい対応姿勢を示している新政権下で、顧問先斡旋は廃止を含め見直しを行うのかを聞く

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

長官 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。

全国税 退職勧奨を行っていても、退職後の顧問先斡旋を行っているのは事実だ。



「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

「負の遺産一掃せよ」と迫る山口副委員長

労働者の権利尊重を求め田端副委員長



労働者の権利尊重を求め田端副委員長

労働者の権利尊重を求め田端副委員長

労働者の権利尊重を求め田端副委員長

労働者の権利尊重を求め田端副委員長

労働者の権利尊重を求め田端副委員長

労働者の権利尊重を求め田端副委員長

# 「上席6級」引き続き求める

数値目標を立てた登用拡大に後ろ向き

## 人事評価 「税取り競争」には絶対使わない

「公正で明らかな人事確立」  
全国税 中・高年の処遇改善を行うため、上席6級

格付けを実現するよう加藤新長官にも求める。あ

わせて、特官を増設し、相談官を全署に複数配置

するよう求める。

長官 上席の職責が重くなっていることを踏まえ、6級格付けを求めることは変わらない。し

たが、7月以降減収となった非常勤職員が多く、現場も非常勤職員の勤務日数減で事務運営に苦慮しているのが実態だ。

全国税 追加予算は上乗せしたが、21年度当初のアルバイト予算は減少しており、追加分を含めトータルで減っている。

全国税 予算が減ったとの伝達は受けていない(議場は騒然となる)。

許す範囲で行う。全国税 公務の要請の一言でこの問題は片付かない。職員は士気も大きく損なっている。

長官 性別に関わらず、公務の要請に基づき適材適所で登用しており、よく職責を果たした職員を登用していきたい。

全国税 そうした姿勢で女性職員の処遇改善は遅々として進まない。

全国税 上席層で年間最大130万円の格差がある「異動保障問題」の解消を棚上げにした配転は再考が必要だ。

長官 職員の希望を的確に把握し、公務の要請の

「ノルマ主義の根絶」  
全国税 調査・徴収部門の件数・ノルマ主義を改める必要がある。

長官 計画やその実施にあたっては、署の実情や意見を考慮して、無理なく効果的な運営が行われるように指導している。

全国税 「1件当たり1千万円の増差を出せ」と迫る事例もあり、修正割合や件数至上主義という風潮も横行している。

長官 組織としてノルマ主義はとっておらず、局署もそのことは理解して

後追及していく。



ノルマ主義の根絶を求める八代副委員長

ノルマ主義の根絶を求める八代副委員長

ノルマ主義の根絶を求める八代副委員長

ノルマ主義の根絶を求める八代副委員長

ノルマ主義の根絶を求める八代副委員長



管理運営部門 職員のみ

北から南から

# 詰将棋

詰将棋

詰将棋

詰将棋

詰将棋